

西バルカン協カイニシアティブ概要

令和3年7月
外務省

1. 背景

- ◆ EU加盟を目指す西バルカン諸国(セルビア, モンテネグロ, ボスニア・ヘルツェゴビナ, アルバニア, コソボ, 北マケドニア)は, 国内改革・域内協力を推進。他方, EU加盟に必要な水準の法の支配, 民主主義の定着が課題。域内には, 民族間の不信感も根強く存在。



2018年1月, 南東欧を歴訪した安倍総理(当時)は, 西バルカン諸国の経済社会改革を支援し, 民族間の和解・協力を促進するための「西バルカン協カイニシアティブ」を表明。

2. 目的

- ◆ EU加盟を目指す当該諸国の経済社会改革を支援。
- ◆ 地域における各国間の協力及びユーゴスラビア紛争後の諸民族間の和解・協力の促進。

我が国は, 西バルカン地域の安定を重視しており, 今回の訪問の機会に「西バルカン協カイニシアティブ」を立ち上げることで, 重視地域全体への協力をさらに推進していく。

3. 具体的施策

(1) 二国間協力

- ◆ ハイレベルでの二国間対話の促進。
- ◆ 西バルカン担当大使の新設, 各国との政策協議の強化。
- ◆ ODAを使った各国に対する二国間経済協力の実施。
- ◆ 日本企業進出の後押し(JETROミッションの派遣等)。



外相のBH訪問



西バルカン各国との首脳会談



セルビアの首都を走る日本が供与したバス

(2) 地域協力の促進(日・西バルカン協力)

- ◆ 西バルカン地域の共通課題(防災, 中小企業振興, 環境等)に知見を共有。
- ◆ 日本が触媒となり, 域内協力及び地域の発展を促進(西バルカン青年招へい)。



西バルカンビジネスセミナー(於:東京)



西バルカン青年招へい

(3) 第三国との協力

- ◆ 西バルカンの欧州統合を重視するEUの有志国と協調支援を実施。(ドイツ, オーストリア, V4, スロベニア, ブルガリア等)
- ◆ メルケル独首相の主導で設立されたベルリン・プロセスとの協調。



V4諸国と共に修復したボスニアの小学校



ブルガリアに対するJICAオンライン講座